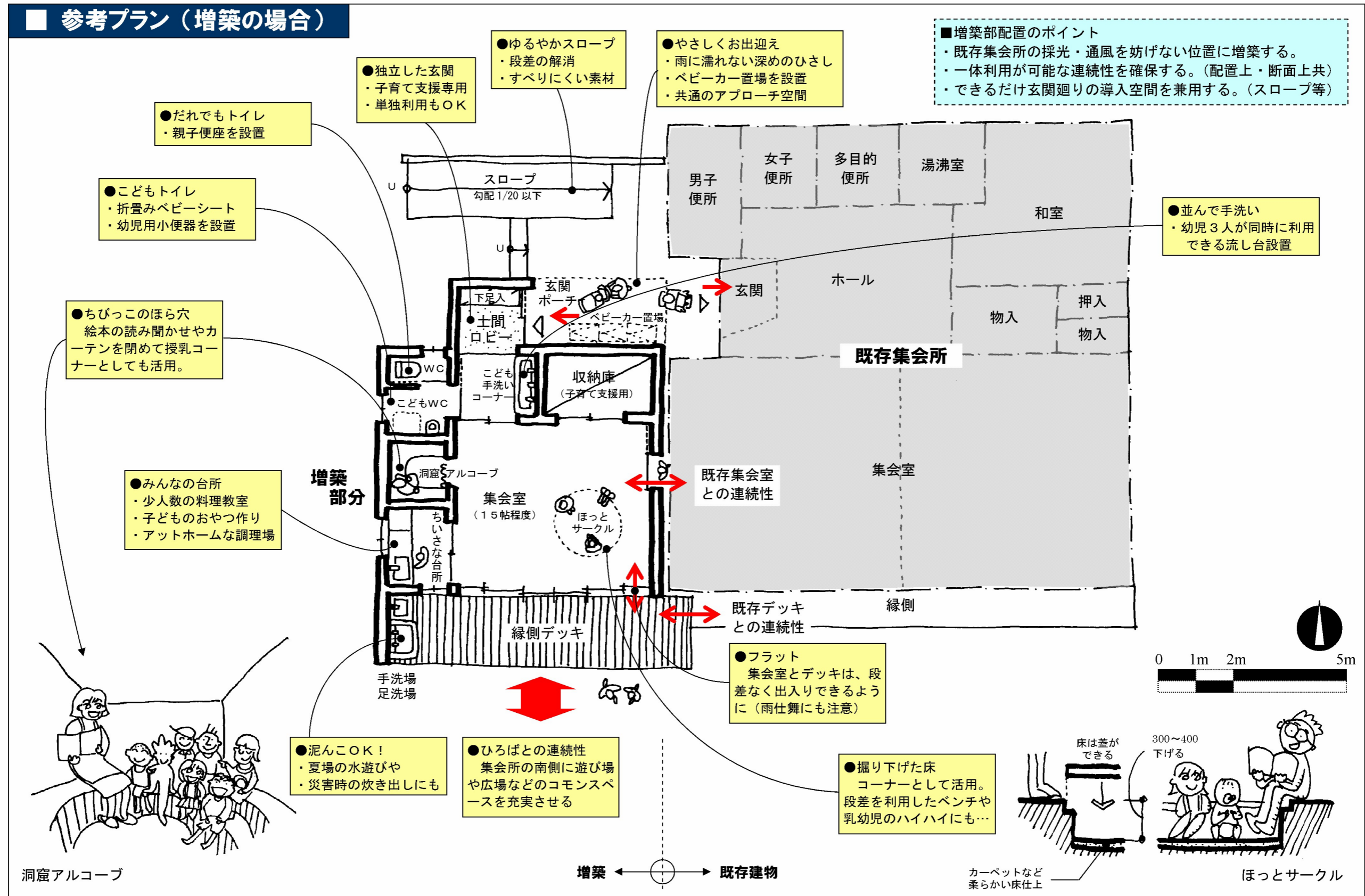


5-2 増築の場合

●増築部分床面積

集会室部分	約 25 m ²
その他（玄関、トイレ等）	約 25 m ²
合計	約 50 m ²

■参考プラン（増築の場合）



第2編 児童遊園・緑地編

第2編では、子どもの遊び場づくりにおいて配慮しなくてはならない「安全性」、「快適性」、「遊びの創造性」の3つの基本機能の観点などから児童遊園等のオープンスペースの整備指針について整理します。

※児童遊園等：児童遊園、広場等を指す。ベンチ、パーゴラ程度設置するものは、「広場」、「緑地」などの名称とする。

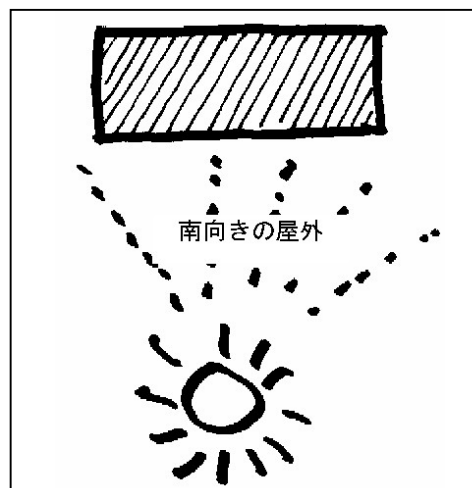
(1) 安全性

①配置

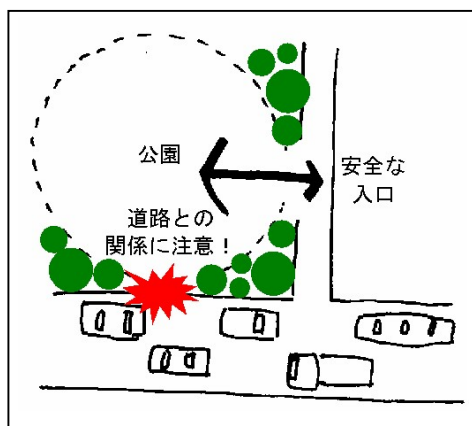
- ・配置計画において児童遊園・緑地の立地選定に検討の余地がある場合は、防犯面の安全性を考慮し、住棟の南側に配置する、地域の大人の利用が多い集会所と隣接して配置するなど、地域住民の目が行き渡るような場所に計画する。
- ・また、児童遊園等へのアクセスの見通しを確保する、交通量の多い道路と近接しないようにする、飛び出し事故を防止するための配慮をするなど、交通安全面に十分配慮する。

②植栽・外構部等

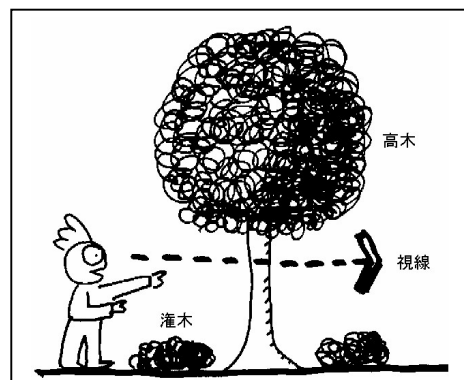
- ・周囲の状況、利用形態等を勘案して、必要に応じ、その種類及び配置を考慮するとともに、適切な維持管理を行い、周囲の道路、住宅等からの見通しを確保することによって防犯性を高める。
- ・特に、敷地外周部における植栽については、植栽の維持管理をしっかりと行うことによって、周囲からの視認性を確保する。
- ・敷地外への子どもの急な飛び出し等による事故を防止するため、柵やフェンスを適宜設ける。柵やフェンスを設置する際には、子どもがよじ登って落下することがないように、高さや材質、構造等に配慮する。



住棟の南側への配置



エントランスと道路の関係



高木の場合は、枝下をしっかりと刈り込み、灌木はあまり高くしない

③遊具（※詳細は、「都市公園における遊具の安全確保に関する指針（国土交通省都市・地域整備局）」を参照。）

- ・周囲の状況、利用形態等を勘案して、必要に応じ、その配置を考慮し、周囲の道路、住宅等からの見通しを確保することによって防犯性を高める。
- ・子どもの利用に応じた強度のある構造の遊具にする。特に、動きのある遊具では動きに対応した強度を確保するとともに、絡まり・ひっかかり対策や可動部との衝突対策、落下対策、挟み込み対策などを進める。
- ・遊具の安全性を重視するあまり、子どもの遊びの創造性を阻害することがないよう十分に工夫する。

④公園灯

- ・夕暮れ時の利用や夜間の通行が想定される場合は、周辺の状況、利用形態等を勘案して、必要に応じて公園灯等により、人の行動が認識できる程度の照度を確保する。

(2) 快適性

①配置

- ・県営住宅の建替計画等において児童遊園等の立地選定に検討の余地がある場合は、日照や通風、排水などの環境条件などを考慮して快適な場所に計画する。

②植栽

- ・実のなる木や花の咲く木、紅葉する木など、四季の変化を通じて子どもの感性が磨かれるような樹種に配慮した植栽を行う。
- ・敷地条件に応じて、夏の強い日差しをさえぎるような緑陰を設ける。

③遊具や休憩施設

- ・遊具や休憩施設（ベンチ、パーゴラ等）の設置に際しては、修景・美観・清潔さといった快適性に配慮する。
- ・緑陰の下には、必要に応じて、同行する保護者が休憩しながら子どもを見守ることができるためのベンチ等を設置する。
- ・幼児から高齢者までの憩い、触れ合いの場として配慮する
- ・入口や園路などは、ベビーカーや車椅子でも利用でき、幼児や児童、高齢者にもやさしい段差のないバリアフリー仕様とする。
- ・規模の大きな緑地については、わかりやすく親しみを持って施設利用を促進するため、美しく親しみの持てるデザインの総合案内板や誘導サイン、樹木等の解説板などを設置することが望ましい。その場合、地域住民の参加による手作りのものを設置することも考慮することが望ましい。



手作りの案内板・解説版

④公園灯

- ・快適性の面からも夕暮れ時の利用や夜間の通行が想定される場合は、周辺状況、利用形態等を勘案して、必要に応じて公園灯等により、人の行動が認識できる程度の照度を確保する。また、児童遊園等の規模、用途に応じて、フットライトなど夕暮れや夜間を快適に演出する工夫も検討する。

(3) 遊びの創造性

①配置

- ・配置計画において児童遊園等の立地選定に検討の余地がある場合は、子どもの遊びの創造性の観点から平坦地、傾斜地などの地形を活かした遊び場となるような敷地条件を考慮した配置も考えられる。

②植栽

- ・実のなる木や花の咲く木、紅葉する木など、管理上大きな支障のない範囲で、四季の変化を通じて子どもの感性が磨かれるような樹種に配慮した植栽を行う。また、親子で育てる花壇といった地域住民が管理運営に参加し、その結果として児童遊園等の利用促進につながるような工夫に努める。

③遊具・広場

- ・児童遊園には、幼児から児童までを対象とした遊具を設置すること、遊具の種類については、原則として滑り台（ステンレス製）、鉄棒、ブランコ等の鋼製遊具を標準とすることになっているが、地域特性や敷地の立地特性に配慮しつつ、主な利用対象となる子どもの年齢層に応じた遊具の選定に配慮する。
- ・集団的な遊び等を通じて、子どもの社会性を身に付けていくことができるよう、必要以上の遊具や固定的な遊具の設置を行わないことも地域住民との協議の上検討していくことが望まれる。
- ・子どもが好む冒険性のある遊びや子どもの成長段階に応じた遊びの発展的展開につながるような遊具の設置や空間づくりを検討する。このため、園路や広場については極力土の部分を残し、過度な舗装は行わないよう配慮する。
また、水を使った遊びができるよう水道施設の設置も検討することが望まれる。
- ・地元の責任ある管理運営が可能であることや法的条件がクリアされる場合は、火を使った遊びや創作的な遊びなどが体験できるような施設・遊具等の設置を検討する。



落ち葉プール

■事例：「でこぼこ山で消火訓練&たき火体験」（県営平針住宅）

でこぼこ山自然クラブは、県営平針住宅団地内の自然緑地「通称：でこぼこ山」で、地域の子ども等を対象にして自然観察をしながら虫取りや野外遊びなどを楽しんだり、緑地の清掃・管理などの活動を行っている。でこぼこ山では、これまでたびたび不審火があったり、子どもの火遊びが目撃されたことから、たき火を楽しみながら火の恐さと消火の方法などを実体験的に学ぶイベント「でこぼこ山で消火訓練&たき火体験」を平成18年度から自治会や消防署・消防団等とタイアップして開催している。



（４）他の公園緑地等とのネットワーク性

- 子どもの遊びは一つの公園緑地内だけで収まる性格のものでないことから、他の公園緑地との関係性を十分考慮し、当該、児童遊園等の機能・役割を明らかにし、地域全体での公園緑地ネットワークの形成に努める。
- 子どもの通学路や地域住民の散歩コース等との関係性を配慮した配置を検討することが望ましい。また、犯罪からの安全性や児童遊園等の利用促進の観点から通学路や地域住民の散歩コース等との関係性に配慮した動線計画を行うものとする。
- 隣接して緑道やフットパスが整備されている場合は、こうした施設と児童遊園等との連続性や一体性を確保するよう努める。

(5) 児童遊園等の種類別特記事項

(1)～(3)で示した「機能目的別の指針」に加えて、児童遊園等の種類によって特記すべき事項について、管理運営面も含めて整理すると以下の通りである。

①児童遊園の場合

- ・集会所と隣接して一体的に整備するなど、屋内施設との関係性を考慮し、集会所で行われる子育て支援活動の幅を広げる工夫ができるよう配慮・検討する。

②自然的な緑地の場合

- ・地形や植生など現行の自然条件を活かす。多様な自然の動植物が生息できるような環境管理を行う。
- ・自然植生・潜在植生を活かした植栽や樹木の管理運営を行うなど、子どもに多様な自然体験の機会を与えるような空間になるよう配慮する。立地条件によっては、多様な生き物が生息できるような空間の設置も検討する。
- ・団地自治会を始めとした地域住民との連携により、不審火など防火に努めるとともに、必要に応じて防火施設の設置も検討する。
- ・自然観察や散策などができるよう、地域住民の参加により、樹木等の解説板などを設置することが望ましい。
- ・植栽管理上で生じた間伐材等を生かした土留めや階段整備、ベンチ等の整備を、団地自治会を始めとした地域住民の手作りによって行っていくよう必要な支援方策を検討する。
- ・日常的な管理・運営については、団地自治会を始めとした地域住民に任せることを基本とするが、住民だけではできない、高木の定期的な間伐や除伐、病虫害に侵された樹木の治療などの管理については、設置者である県が行うものとする。

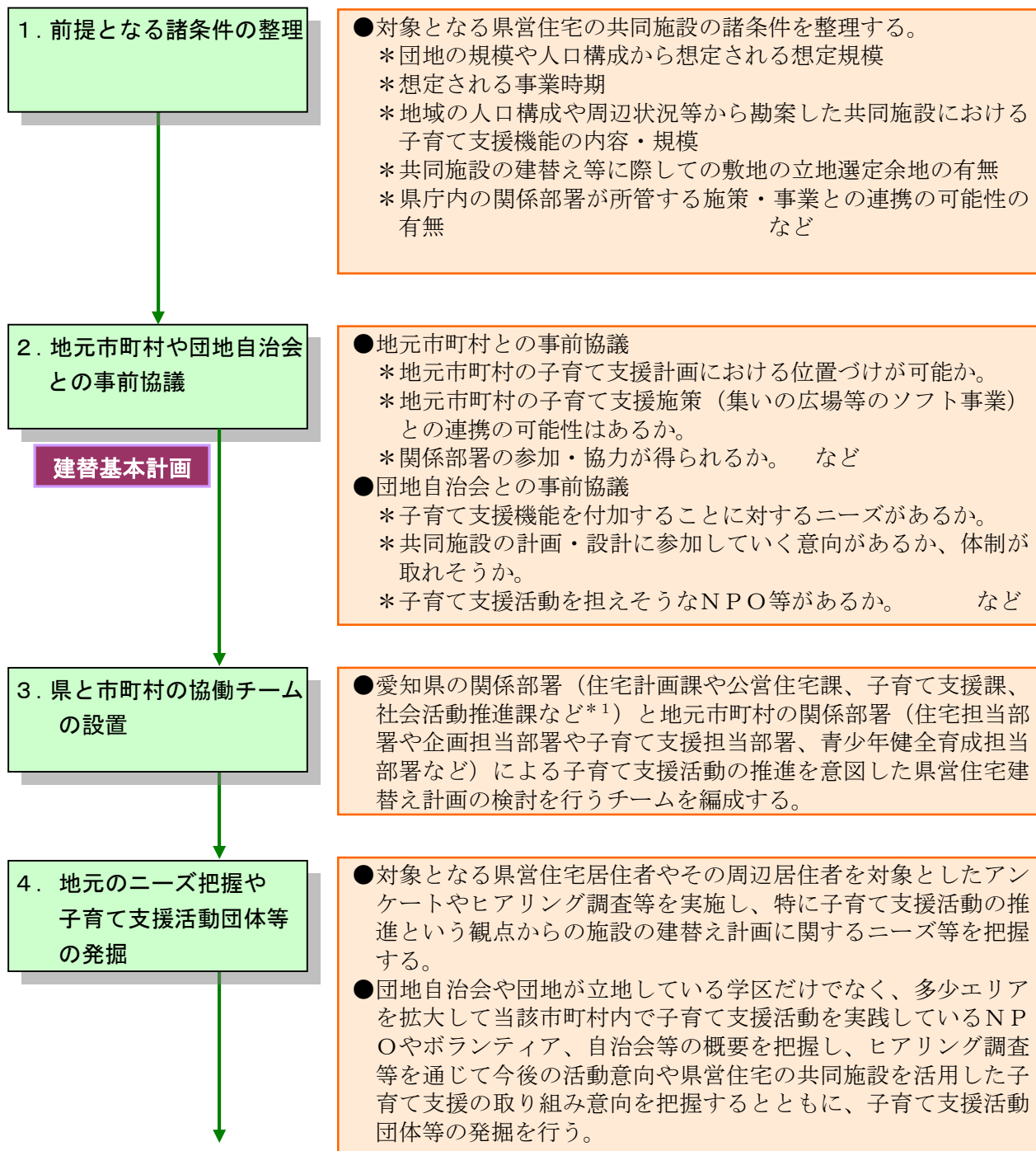


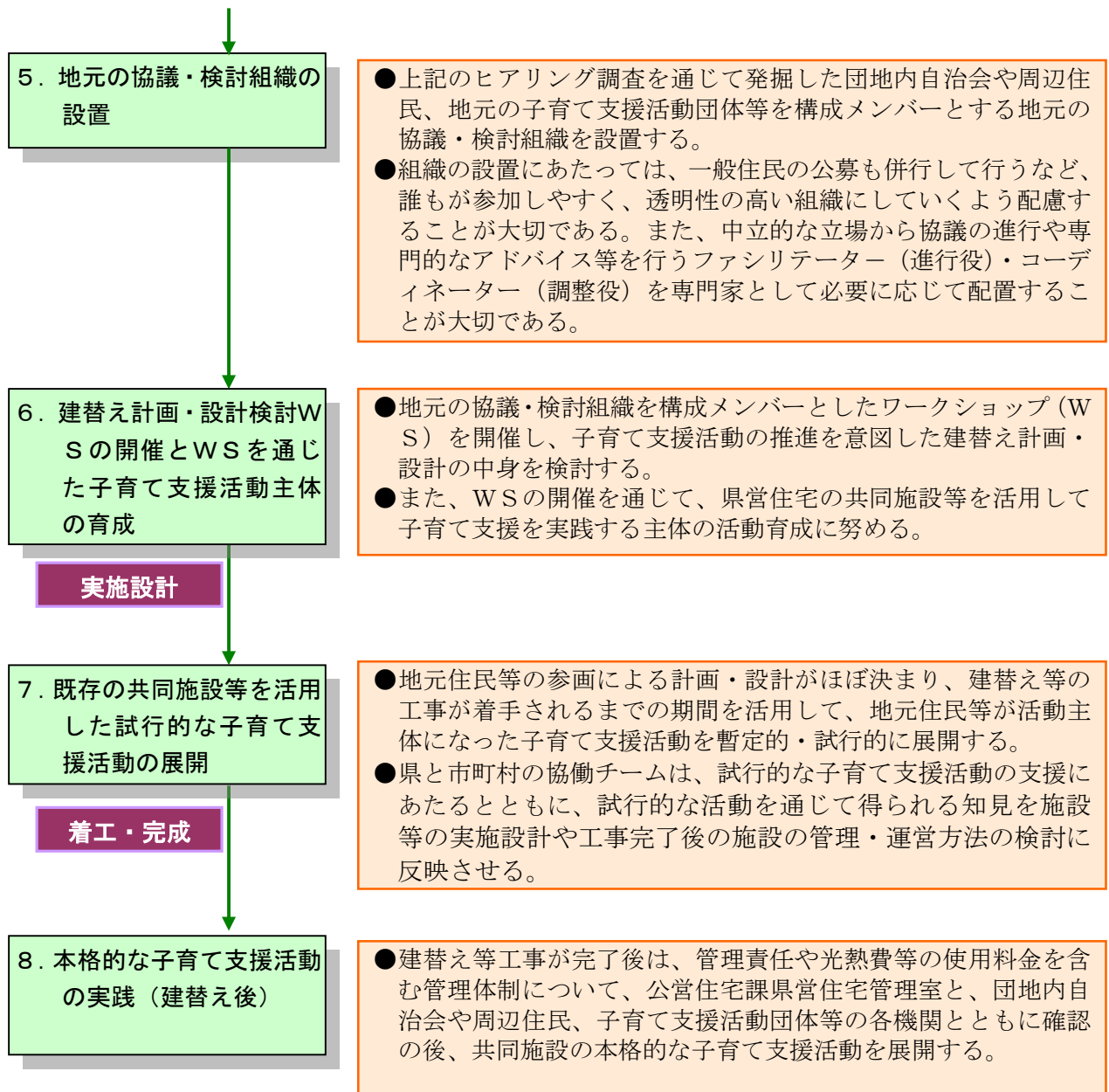
病虫害に侵された樹木

第3編 プロセス配慮指針

第3編では、県営住宅の集会所や児童遊園等を子育て支援活動を推進していく拠点として整備していくための計画・設計に団地自治会を始めとした地域住民や地域の子育て支援団体等が参画し、県や地元市町村との協働によって整備を進めていく上で望ましいプロセスの指針を提示します。

※共同施設：県営住宅地内の集会所や児童遊園等を指す。





* 1 : 愛知県の関係部署の推進体制のイメージ（参考）

